



青堀保育所が 公立から民間に 替わります!

Q. 流山市の保育園なのに、なぜ富津市で保育園をやろうと思ったのですか?

A. 自信をもってやっている保育を他の地域でも実施したいと思っていた。富津市がこの青堀保育所を民間委託でなく、民間移管という方法で保育水準の向上と経営効率を両立させるという方針に共感したからです。

Q. 青堀保育所の保育士達はどのようなのですか?

A. 正職員は他の保育所に異動しますが、非常勤・臨時職員の大部分が引き続き青堀保育所で正・臨時職員として働く予定です。

Q. 保育所の名称と園児服はどうなりますか?

A. 青堀保育園の予定です。新入園児から新しい園児服を考えています。在園児は、今までの園児服で結構です。

Q. 保育料は今までと変わらないと聞いていますが、土曜日、休日の保育料の負担はありますか?

A. 土曜日を平常保育にするが、特別の保育料は不要です。日曜日・祭日の休日保育は、休日保育料が必要です。

Q. 学童保育をする際、子供は1人で来るのですか?

A. 6年生まで学童保育を利用できますが、新1年生は指導員が迎えに行きます。

財政非常事態宣言、解除!

市長に新春インタビュー

Q. 平成11年11月に発令された「財政非常事態宣言」の解除が、昨年11月21日に市長よりされましたが、その要因はどこに?

A. 人件費を始めとする経費の節減と、景気浮揚による市税の増収などにより、今後5ヵ年の収支見込で財政再建団体(赤字団体)に転落する可能性がほぼ無くなったと判断し、非常事態宣言解除を決断しました。市民の皆様には、6年間にわたりご協力をいただき感謝申し上げます。

Q. 年末・年始はどのように過ごされましたか?

A. 暮れには、自宅の大掃除で、すす払いなどをやり、年始は、市の元旦マラソンに出席し、返礼の年賀状書きで過ごしました。

Q. 新年で一番感動されたことは?

A. 箱根駅伝ですね! 実は、富津市はマラソン・駅伝で有名な実業団・大学の合宿場所となっているんです。今回、優勝した亜細亜大も4年前から、富津で合宿を張っています。亜細亜大学は昨年10月下旬、富津公園を拠点に練習をしていました。年頭から嬉しいニュースですので、市としても今年を明るい希望の持てる年にしたいと決意しています。今年も宜しくお願いします!



一般質問 代表質問

* 富津市議会には、現在2つの会派(新世紀の会、賛政会)があります。この会派の代表として行う質問が、代表質問になります。代表質問の時間内(質疑・応答で120分)であれば、同じ会派の人が関連質問をすることが出来ます。紙面の都合上、名称を以下のように省略します。政策部長(総合政策部長)、福祉部長(市民福祉部長)、経環部長(経済環境部長)。

財政の将来展望と行政改革の取り組み、教育環境の整備と小中学校統廃合について

新世紀の会



中後 淳 議員

財政の将来展望と18年度予算編成

富津市は6年ぶりに財政非常事態宣言を解除しました。これを受けて、今後の財政的な展望と18年度予算編成について質問しました。

問 財政非常事態宣言解除は富津市にどのような変化をもたらすのか。

市長 市税の増収や人件費の減少などにより健全財政に移行していくものと予測している。

問 財政の将来展望と、取り組むべき課題は。

市長 市税は21年度以降増加に転じ、経常経費はほぼ同額で推移すると見込まれる。課題は人件費の削減と財源として基金などへの積立に努める必要があると考える。

問 19年度以降、財政の硬直化は進んでいくような収支見込と考えるが、財政部長 人件費の削減により硬直化は改善できると期待している。

問 内部努力や景気の浮揚により、大きな余剰財源が出てくる可能性もあるが、事業選択の方針は、市長 学校関係や、観光関係などが該当してくる

教育環境の整備と小中学校統廃合

問 18年度の予算編成方針は。

財政部長 健全財政を第一命題に、現在策定中の5カ年基本計画に沿って進めていく考えである。

問 民間や他自治体の職員を交えての事業仕分けの取り組みが全国で始まっているが、富津市で行う考えは。

政策部長 必要性も含めて検討していきたい。

行政改革の取り組み

国の方針により、富津市の行政計画の期間が、1年間延長になりました。その影響や考え方について質問しました。

問 行政改革計画の期間延長の影響は。

市長 市民に戸惑いと不安を与えることが懸念されるので、理由を含め周知を徹底することを確認した。改革が停滞するなどの大きな影響はないと考える。

問 期間延長の必要性は、総務部長 全国的な評価公表の年度にあわせ、県下の全自治体で再調整することに決まった。延長した1年間は、追加事項の検討や、計画の詳細な検証を行いたい。

要望 期間の延長は改革の緩みに繋がる。改革すべき項目はまだまだあるので、気を引き締めて改革に取り組んで頂きたい。

平成18年 富津市成人式

以前、成人の日は1月15日だったが、2000年からハッピーマンデー制度(1月の第2月曜日)に変更された。今まで富津市は、成人の日成人式を開催してきたが、遠方から来る出席者もいることを考慮し、今回は前日の日曜日に実施。その効果か、例年は75~78%の出席率が今回は84%だった。



昭和45年4月に現校舎完成以来、昭和54年には校舎改築(校舎外廊下)、57年には校舎増築(3教室)、平成元年に校舎等大規模改修(教室棟・プール)、平成6年には校舎管理棟屋上防水工事、平成12年には教室棟窓枠改修工事などを行ってきた富津中学校。老朽化した校舎を改築するために、平成16年に校舎改築基本設計を始め、昨年6月に実施設計を開始した。写真の右側に見える建物は、平成15年7月に完成した新体育館。

改築が予定されている富津中学校



次年度予算編成について



平野 明彦 議員

問 財政非常事態宣言解除を受けて基本的な考え方について。

市長 第2次行政改革推進実施計画に基づく実施項目の予算反映等により、引き続き健全財政を見据えた予算編成を基本方針とした。

問 指定管理者制度導入の影響は？

総務部長 36施設内5施設(公衆)を指定管理者候補者選定委員会審査し決定する。サービスとコストのバランスを見極めながら候補者選定に努める。

問 新たな交付金制度であるまちづくり交付金事業の内容について。

建設部長 地域特性を生かした個性あるまちづくりを実施し、社会の活性化を図る目的の制度。青堀駅周辺437haの交通機能の強化、古墳群を生かした交流機会の創造、定住人口増加による市街地の活性化を目標に捉えている。

富津中学校校舎改築事業について

問 スケジュールは？

教育長 本年度、実施設計を行い、平成18、20年の3カ年で事業実施。

問 新校舎建設へ教育委員会のコンセプトは？

教育長 安全性、メンテナン

ナンスに配慮した設計を基本に、学習という基本部分に加え、地域の方々が学校に求めている部分を見据え入れながら考えていきたい。

問 給食施設について？

教育部長 老朽化が著しいため解体し、給食は大貫共同調理場へ対応する。要望 まちづくりとしての統一性がない。まちづくりとはそこに住む人達の価値観をまとめること。交付金制度にあるように、一つの地域を面としてのトータルな整備という考え方を検討していただきたい。

第2次基本計画の考え方と今後の課題



石井 志郎 議員

問 第2次基本計画策定の進捗状況は、職員定員適正化計画の現状と今後、人口増加策・定住化対策の考えは。

市長 18年度当初予算編成と平行して計画案を策定中。次期定員適正化計画は国の集中改革プランに合わせながら策定中。定住化対策は広範囲かつ多岐にわたる施策を展開する。

問 施策体系と基本政策

政策部長 企業誘致、観光の推進、幹線道路整備、福祉施設と図書館の複合施設設置など。

問 定員適正化計画の現状と今後について。

総務部長 17年4月で計画より27名減、採用計画は行政サービス水準の低下を起させないように対応する。

問 17年度の退職予定者数は。

総務部長 17年度は25名を予定している。

問 過去の採用実績は。

総務部長 五年間で34名採用、うち市内採用者23名、市外採用者11名。

問 人口動態の現状は。

政策部長 昭和60年の5万6777人をピークに今年11月の常住人口は5万143人です。

問 人口が毎年5、6百人減っている原因は？

政策部長 少子化と転出が大きな原因と考える。

問 市職員で市外居住者と採用後に市外に転出した人数は。

総務部長 570名のうち115名が市外に居住し、うち採用後市外に転出した職員は61名です。

問 角田市では定住促進に150万円の補助金を出しているが定住による税収を財源に見込めるのでは。

財政部長 固定資産税と市民税で年11.3万円、4年後から16.3万円の税収が見込まれる。

要望 10年で約150万円の税収が見込めるので富津市も定住化対策を検討頂ければと思います。

地場産業活性化の
施策について



長谷川 剛
議員

問 千葉県水産産業漁獲高の一番は海苔の約56億円、そのうち富津市産は約67%をしめします。この海苔養殖業の振興施策は、市長 施設整備等のため、の借入金に対する利子補給や高度の技術支援を必要とすることから千葉県水産研究センターと協力しています。また、水温が高い環境下での海苔栽培研究や新たな品種の改良に取り組んでいます。問 美容と健康に良い海苔の消費拡大策・PRについて考えはあるか。経理部長 市内料理店にPRしたり、グルメ雑誌、市のホームページ等でもPRしたい。出前講座や各種勉強会時に海苔をはじめ地場産品の効能等PRをさらにしていきます。問 特産物販売施設等集客施設について。経理部長 県の進めるビジョンを大いに取り入れ、活用し特色ある施設にしたい。要望 富津市は自然豊で海苔等地場産品も豊富であり、都心からも近いという「地の利」を存分に発揮し、館山線が全面開通するまでに早く実施出来すようにご尽力を賜りたい。

農業の活性化対策と道路整備等について



永井 庄一郎
議員

問 遊休農地を活用して観光農業と定住者促進を推進したらどうか。市長 各種団体と協議し遊休農地や空き家等を活用し定住化促進に結び付けたいと考えている。経理部長 体験農業についても生産者と協議し、進められるよう働きかけていきたい。問 農産物の身近な消費と販売促進について。市長 近年、農産物等の直売所が多くなってきた。特産物販売施設等、集客施設の設置について、は検討中であり、各種方策やブランド品の確立も検討していきたい。問 増加する有害鳥獣対策（イノシシ）について。市長 根本的な解決策は見出せなかったが、今後、も駆除と農作物の保護の両面から事業を展開し、農林業の推進を図りたい。問 防災面から河川の土砂堆積の排除について。市長 漢川、白狐川に堆積した土砂の除去は、千葉県に引き続き要望していきたい。問 まちづくり道路の推進について。市長 二間塚大堀線をはじめ幹線については計画的な整備を図りたい。

子育て支援、高齢者福祉について



澤田 春江
議員

問 市長お考えの富津市の子育て支援とは。市長 富津市次世代育成支援行動計画の子育て支援を重点化し実現を図る。本年度小規模児童保育をも補助対象とする。問 多発している子供の事件に対し学区毎の安全対策及び夕方広報にて「子供は家に帰りました」と放送を流し、子供を守る安全対策として、早急に実施して欲しい。市長 教育委員会と警察署による「富津のこどもを支援する協定」が締結。このシステムや見守り隊の協力を請う。広域で帰宅を促す件は検討する。問 乳幼児医療費助成の枠を4歳未満児まで拡充。休日保育と天羽地区に児童保育の取り組みは。経理部長 医療費助成の対象拡充、休日保育は今後の課題として検討。天羽地区児童保育施設は基本的に民間設置を検討。問 介護保険法改正に伴い自己負担の影響は。福祉部長 低所得者が二分化される等、配慮される。問 成年後見制度、地域福祉推進事業について。市長 高齢者、障害者等が身近な制度として利用できるよう配慮する。

開通する鋸山の
登山道の支援を！



藤川 正美
議員

問 富津市には素晴らしい観光資源があると感じているが、どのように捉えているのか。経理部長 観光資源を見直し、部内で検討してみたい。問 観光が発展するため、行政には、潤滑油や接着剤の役割を担ってほしい。経理部長 観光協会などと相談し、検討・調査をしたい。問 鋸山の登山道が供用されるが、市としては、どのように考えているか。市長 地元では鋸山を利用したコンサートやハイキングなどのイベントを実施し活用が図られている。市としても地域の活性化方策について地元の方と検討していきたい。また、完成に合わせて広報や市観光協会のホームページに記事を掲載し、コース案内や情報提供を通じて利用促進を図るとともに、利用者のマナー等の啓発も努めたい。

防災体制の強化、生活環境の整備について



岩本 朗
議員

問 防災行政無線、難聴地域への対策について。市長 難聴等の苦情については、その都度、原因調査を行いスピーカーの種類や方向調整を行う等の対応を図っています。問 難聴地域に対する新しいシステムの検討は。総務部長 携帯電話へのメール配信については、他町村の動向、または国等の動向を見ながら検討。また、双方向性を持った中でお互いに意見交換ができる設備についても検討していく。問 自主防災組織の規模について。総務部長 行政区の人数構成の違いを考えると、同一の組織で良いのかと言う事を再考している所です。一つの行政区に一つの防災組織という考えは改めて行きたいと考えています。問 防災組織の育成、日常の指導について。総務部長 防災については、体験がある程度必要であるという認識を持ち、防災館での体験といった意見を今後参考にします。問 ゴミ減量化の取組みは。経理部長 16年から容器包装の分別収集を行い230tが減量化されました。

雇用の場の創出と、学校教育について



鈴木 敏雄
議員

問 環境関連用地への企業の進出状況は。政策部長（株）コペルコは現在建設中。廃プラスチック、食品残渣などのリサイクル企業等が正式交渉中。問 内陸部への進出は。政策部長 出光興産の土地の有効利用について県商工労働部と協議中。問 交渉中の企業が決定した場合、どの程度の雇用が生まれるのか。政策部長 例えば廃プラスチック処理関係企業の当初計画で90名程度、4、5年後で140名程度と思う。問 道徳教育の現状は。教育長 道徳の時間は、年間35時間とっているが、全体にわたって補充、深化、統合する時間であり、体験活動を通じて、実践力を育成することに努めている。問 国語力の向上への対策は。教育長 学力向上フロンティア事業、伝え合う力を養う調査研究事業等、研究指定を受け積極的に取り組んでいる。問 国語力の向上のうえから、児童に日記を書く運動をしたらどうか。教育長 教育委員会としては大事なことで考えるので、学校長にも話しをしていきたい。

次期5年間の、市長の
重点施策は何か。



岩崎 二郎
議員

富津市第2次基本計画（平成18年、22年）は、現在作成が進められています。議会での一般質問や市長の説明資料から、市長の重点施策の方向性が明らかになりつつあります。その一つが、富津中学校校舎の改築事業、その二が、青堀駅周辺のまちづくり事業、その三が、ふれあい公園の整備事業などです。問 図書館と保健センターの複合施設が建設の方角で検討されていますが、その内容と第2次基本計画への位置づけを明確にすべきと考えるが、市長の見解は。市長 複合施設の内容は、福祉、保健、介護に係わる総合支援センター的なものと、図書館の機能をあわせもつ複合型施設の方角で検討している。この施設については、市民の福祉・健康づくり及び生涯学習の拠点ととらえる中で、第2次基本計画の重要施策の一つに位置づけの上、その整備推進を図って行きたい。政策部長 図書館には、図書のほか、オーディオなどの視聴覚関係、インターネットなどのIT機能等を含めて検討している。

平成17年12月定例会の「報告」

青堀保育所の民間移管に伴う条例の改正や、国・県に準じた職員・特別職・議員の給与改正などが決まりました。

12月定例会が11月30日から12月21日までの会期22日間で開催されました。議案17件が上程され、このうち8件を全体審議、9件を担当の各常任委員会に付託、審議を行いました。議案については、いずれも原案のとおり可決・承認になりました。

また、陳情4件が提出され、継続審査となっていた1件と合わせ、2件が採択、1件が不採択、2件が継続審査となりました。

議案の審議結果
青堀保育所民間移管に関する議案
●青堀保育所廃止に伴う条例の一部改正
●財産の無償譲渡に関する議決議案

平成18年4月から富津市立青堀保育所は民間(社会福祉法人)に移管されることが決まりました。これに伴い、保育所の建物倉庫は社会福祉法人に無償譲渡されます。

給与・手当での改正に関する議案
●条例改正
●補正予算案
●一般職員の給与は国・県に準じて基本給・扶養手当等の引き下げと、勤勉手当の引き上げが、市長、助役などの特別職、議会議員については期末手当

の引き上げが行われます。影響額については左表を参照して下さい。

条例の一部改正案
●軽自動車税の納期改正
●平成19年度から、課税事務の改善と、固定資産税との納期の重複を解消するため、軽自動車税の納期が5月末(現行4月末)までに改正されます。

●法律名称変更に伴う関係条文の整備
●その他の議案
●君津郡中央病院組合規約の一部改正の協議に関する議会の議決
●病院事業に係る抜本的な経営改革を進めるために、君津中央病院は病院組合から病院企業団に変わります。

●県営土地改良事業の完了に伴う字の区域及び名称の変更
●2件

●一般会計補正予算
市有施設のアスベスト除去工事に関する委託料や、認知症高齢者のためのグループホーム整備費補助金、生活保護費の増加補正、災害復旧費、事業費確定に伴う補正などが行われました。

●国保会計補正予算
平成14年の法改正により、老人保健の対象年齢が70歳以上から75歳以上に引き上げられた影響で、療養給付費の増加と老人保健医療費の減少が見込まれることや、健康指導事業の拡大に伴う補正が行われました。

●国保会計補正予算
平成14年の法改正により、老人保健の対象年齢が70歳以上から75歳以上に引き上げられた影響で、療養給付費の増加と老人保健医療費の減少が見込まれることや、健康指導事業の拡大に伴う補正が行われました。

●法律名称変更に伴う関係条文の整備
●その他の議案
●君津郡中央病院組合規約の一部改正の協議に関する議会の議決
●病院事業に係る抜本的な経営改革を進めるために、君津中央病院は病院組合から病院企業団に変わります。

●県営土地改良事業の完了に伴う字の区域及び名称の変更
●2件

●一般職員の給与は国・県に準じて基本給・扶養手当等の引き下げと、勤勉手当の引き上げが、市長、助役などの特別職、議会議員については期末手当

の引き上げが行われます。影響額については左表を参照して下さい。

条例の一部改正案
●軽自動車税の納期改正
●平成19年度から、課税事務の改善と、固定資産税との納期の重複を解消するため、軽自動車税の納期が5月末(現行4月末)までに改正されます。

●法律名称変更に伴う関係条文の整備
●その他の議案
●君津郡中央病院組合規約の一部改正の協議に関する議会の議決
●病院事業に係る抜本的な経営改革を進めるために、君津中央病院は病院組合から病院企業団に変わります。

●国保会計補正予算
平成14年の法改正により、老人保健の対象年齢が70歳以上から75歳以上に引き上げられた影響で、療養給付費の増加と老人保健医療費の減少が見込まれることや、健康指導事業の拡大に伴う補正が行われました。

●国保会計補正予算
平成14年の法改正により、老人保健の対象年齢が70歳以上から75歳以上に引き上げられた影響で、療養給付費の増加と老人保健医療費の減少が見込まれることや、健康指導事業の拡大に伴う補正が行われました。

●法律名称変更に伴う関係条文の整備
●その他の議案
●君津郡中央病院組合規約の一部改正の協議に関する議会の議決
●病院事業に係る抜本的な経営改革を進めるために、君津中央病院は病院組合から病院企業団に変わります。

●県営土地改良事業の完了に伴う字の区域及び名称の変更
●2件

●一般職員の給与は国・県に準じて基本給・扶養手当等の引き下げと、勤勉手当の引き上げが、市長、助役などの特別職、議会議員については期末手当

の引き上げが行われます。影響額については左表を参照して下さい。

条例の一部改正案
●軽自動車税の納期改正
●平成19年度から、課税事務の改善と、固定資産税との納期の重複を解消するため、軽自動車税の納期が5月末(現行4月末)までに改正されます。

●法律名称変更に伴う関係条文の整備
●その他の議案
●君津郡中央病院組合規約の一部改正の協議に関する議会の議決
●病院事業に係る抜本的な経営改革を進めるために、君津中央病院は病院組合から病院企業団に変わります。

●国保会計補正予算
平成14年の法改正により、老人保健の対象年齢が70歳以上から75歳以上に引き上げられた影響で、療養給付費の増加と老人保健医療費の減少が見込まれることや、健康指導事業の拡大に伴う補正が行われました。

●国保会計補正予算
平成14年の法改正により、老人保健の対象年齢が70歳以上から75歳以上に引き上げられた影響で、療養給付費の増加と老人保健医療費の減少が見込まれることや、健康指導事業の拡大に伴う補正が行われました。

●国保会計補正予算
平成14年の法改正により、老人保健の対象年齢が70歳以上から75歳以上に引き上げられた影響で、療養給付費の増加と老人保健医療費の減少が見込まれることや、健康指導事業の拡大に伴う補正が行われました。

●法律名称変更に伴う関係条文の整備
●その他の議案
●君津郡中央病院組合規約の一部改正の協議に関する議会の議決
●病院事業に係る抜本的な経営改革を進めるために、君津中央病院は病院組合から病院企業団に変わります。

●県営土地改良事業の完了に伴う字の区域及び名称の変更
●2件

●一般職員の給与は国・県に準じて基本給・扶養手当等の引き下げと、勤勉手当の引き上げが、市長、助役などの特別職、議会議員については期末手当

の引き上げが行われます。影響額については左表を参照して下さい。

条例の一部改正案
●軽自動車税の納期改正
●平成19年度から、課税事務の改善と、固定資産税との納期の重複を解消するため、軽自動車税の納期が5月末(現行4月末)までに改正されます。

●法律名称変更に伴う関係条文の整備
●その他の議案
●君津郡中央病院組合規約の一部改正の協議に関する議会の議決
●病院事業に係る抜本的な経営改革を進めるために、君津中央病院は病院組合から病院企業団に変わります。

●国保会計補正予算
平成14年の法改正により、老人保健の対象年齢が70歳以上から75歳以上に引き上げられた影響で、療養給付費の増加と老人保健医療費の減少が見込まれることや、健康指導事業の拡大に伴う補正が行われました。

●国保会計補正予算
平成14年の法改正により、老人保健の対象年齢が70歳以上から75歳以上に引き上げられた影響で、療養給付費の増加と老人保健医療費の減少が見込まれることや、健康指導事業の拡大に伴う補正が行われました。

●国保会計補正予算
平成14年の法改正により、老人保健の対象年齢が70歳以上から75歳以上に引き上げられた影響で、療養給付費の増加と老人保健医療費の減少が見込まれることや、健康指導事業の拡大に伴う補正が行われました。

●法律名称変更に伴う関係条文の整備
●その他の議案
●君津郡中央病院組合規約の一部改正の協議に関する議会の議決
●病院事業に係る抜本的な経営改革を進めるために、君津中央病院は病院組合から病院企業団に変わります。

●県営土地改良事業の完了に伴う字の区域及び名称の変更
●2件

●一般職員の給与は国・県に準じて基本給・扶養手当等の引き下げと、勤勉手当の引き上げが、市長、助役などの特別職、議会議員については期末手当

の引き上げが行われます。影響額については左表を参照して下さい。

条例の一部改正案
●軽自動車税の納期改正
●平成19年度から、課税事務の改善と、固定資産税との納期の重複を解消するため、軽自動車税の納期が5月末(現行4月末)までに改正されます。

●法律名称変更に伴う関係条文の整備
●その他の議案
●君津郡中央病院組合規約の一部改正の協議に関する議会の議決
●病院事業に係る抜本的な経営改革を進めるために、君津中央病院は病院組合から病院企業団に変わります。

●国保会計補正予算
平成14年の法改正により、老人保健の対象年齢が70歳以上から75歳以上に引き上げられた影響で、療養給付費の増加と老人保健医療費の減少が見込まれることや、健康指導事業の拡大に伴う補正が行われました。

●国保会計補正予算
平成14年の法改正により、老人保健の対象年齢が70歳以上から75歳以上に引き上げられた影響で、療養給付費の増加と老人保健医療費の減少が見込まれることや、健康指導事業の拡大に伴う補正が行われました。

●国保会計補正予算
平成14年の法改正により、老人保健の対象年齢が70歳以上から75歳以上に引き上げられた影響で、療養給付費の増加と老人保健医療費の減少が見込まれることや、健康指導事業の拡大に伴う補正が行われました。

●法律名称変更に伴う関係条文の整備
●その他の議案
●君津郡中央病院組合規約の一部改正の協議に関する議会の議決
●病院事業に係る抜本的な経営改革を進めるために、君津中央病院は病院組合から病院企業団に変わります。

●県営土地改良事業の完了に伴う字の区域及び名称の変更
●2件

●一般職員の給与は国・県に準じて基本給・扶養手当等の引き下げと、勤勉手当の引き上げが、市長、助役などの特別職、議会議員については期末手当

の引き上げが行われます。影響額については左表を参照して下さい。

条例の一部改正案
●軽自動車税の納期改正
●平成19年度から、課税事務の改善と、固定資産税との納期の重複を解消するため、軽自動車税の納期が5月末(現行4月末)までに改正されます。

●法律名称変更に伴う関係条文の整備
●その他の議案
●君津郡中央病院組合規約の一部改正の協議に関する議会の議決
●病院事業に係る抜本的な経営改革を進めるために、君津中央病院は病院組合から病院企業団に変わります。

●国保会計補正予算
平成14年の法改正により、老人保健の対象年齢が70歳以上から75歳以上に引き上げられた影響で、療養給付費の増加と老人保健医療費の減少が見込まれることや、健康指導事業の拡大に伴う補正が行われました。

●国保会計補正予算
平成14年の法改正により、老人保健の対象年齢が70歳以上から75歳以上に引き上げられた影響で、療養給付費の増加と老人保健医療費の減少が見込まれることや、健康指導事業の拡大に伴う補正が行われました。

●国保会計補正予算
平成14年の法改正により、老人保健の対象年齢が70歳以上から75歳以上に引き上げられた影響で、療養給付費の増加と老人保健医療費の減少が見込まれることや、健康指導事業の拡大に伴う補正が行われました。

●法律名称変更に伴う関係条文の整備
●その他の議案
●君津郡中央病院組合規約の一部改正の協議に関する議会の議決
●病院事業に係る抜本的な経営改革を進めるために、君津中央病院は病院組合から病院企業団に変わります。

●県営土地改良事業の完了に伴う字の区域及び名称の変更
●2件

●一般職員の給与は国・県に準じて基本給・扶養手当等の引き下げと、勤勉手当の引き上げが、市長、助役などの特別職、議会議員については期末手当

の引き上げが行われます。影響額については左表を参照して下さい。

条例の一部改正案
●軽自動車税の納期改正
●平成19年度から、課税事務の改善と、固定資産税との納期の重複を解消するため、軽自動車税の納期が5月末(現行4月末)までに改正されます。

●法律名称変更に伴う関係条文の整備
●その他の議案
●君津郡中央病院組合規約の一部改正の協議に関する議会の議決
●病院事業に係る抜本的な経営改革を進めるために、君津中央病院は病院組合から病院企業団に変わります。

●国保会計補正予算
平成14年の法改正により、老人保健の対象年齢が70歳以上から75歳以上に引き上げられた影響で、療養給付費の増加と老人保健医療費の減少が見込まれることや、健康指導事業の拡大に伴う補正が行われました。

給与改定に係る影響額			
職 種	給 料	手 当	合 計
一般職員総額	-2,479千円	+665千円	-1,814千円
特別職員総額	-	+139千円	139千円
議会議員総額	-	+500千円	500千円
合計総額	-2,479千円	+1,304千円	-1,175千円

意見書の審議結果	
児童扶養手当の減額率の緩和に関する意見書	原案可決
個人所得課税における各種控除の安易な縮小を行わないことを求める意見書	原案可決
「真の地方分権改革の確実な実現」に関する意見書	原案可決
議会制度改革の早期実現に関する意見書	原案可決

富津市人権擁護委員 (任期3年)			
	氏 名	住 所	任 期
新任	高沢 照次	湊	H.18. 4. 1~H.21. 3.31
	深津 幸三	佐賀	H.17.10. 1~H.20. 9.30
	鈴木 啓吾	下飯野	H.17.10. 1~H.20. 9.30
	平野 和子	千種新田	H.17.10. 1~H.20. 9.30
	齋藤 恵津子	萩生	H.17.10. 1~H.20. 9.30
	関谷 千恵子	豊岡	H.17.10. 1~H.20. 9.30
	酒井 ハナ子	富津	H.17.10. 1~H.20. 9.30
	北川 正衛	大堀	H.15.10. 1~H.18. 9.30
	伊藤 敏行	上	H.15.10. 1~H.18. 9.30

常任委員会の結果

富津市の場合は3つの常任委員会から成り立っていますが、この分け方は各自治体によって様々です。

民生・水道 常任委員会

委員会付託議案5件 …… 全議案可決
陳情1件 …… 採択

- 議案第9号 富津市保育所設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
【審査内容】富津市立青堀保育所の民間移管に伴い、青堀保育所の名称を削除するための改正です。
- 議案第11号 君津郡中央病院組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議
【審査内容】君津中央病院組織変更に伴う組合規約の改正です。
- 議案第12号 平成17年度富津市一般会計補正予算(委員会該当のもの)について
【審査内容】老人福祉費、生活保護費の補正です。
- 議案第13号 平成17年度富津市国民健康保険事業特別会計補正予算について
【審査内容】今年度前期分の保険給付費確定に伴い後期分の不足額を補正するものです。
- 議案第16号 財産の無償譲渡について
【審査内容】高砂福祉会に財産譲渡するものです。
- 陳情第16号 児童扶養手当の減額率の緩和についての陳情書(陳情者/富津市母子寡婦福祉会)
【審査内容】母子家庭に対する児童扶養手当の減額率の緩和を求めるものです。

建設・経済 常任委員会

委員会付託議案4件 …… 全議案可決

- 議案第10号 富津市水防協議会条例の一部を改正する条例の制定について
【審査内容】水防法の一部を改正する法律の施行に伴う引用条項の整理を図るため条例の一部を改正しようとするものです。
- 議案第12号 平成17年度富津市一般会計補正予算(委員会該当のもの)について
【審査内容】サンブスギ林再生事業や富津岬荘管理運営事業、豪雨による農地災害復旧費、農業用施設災害復旧費、台風による農林水産業施設災害復旧費、公共土木施設災害復旧事業に係る補正と債務負担行為の補正です。
- 議案第14号、15号 字の区域及び名称の変更について
【審査内容】県営土地改良事業、湊地区西部・東部工区の工事の完了に伴い、字の区域及び名称の変更をする必要があるために議会の議決を求めようとするものです。

総務・教育 常任委員会

委員会付託議案2件 …… 全議案可決
陳情4件 (採択1、不採択1、継続審査2)

- 議案第8号 富津市税条例の一部を改正する条例の制定について
【審査内容】軽自動車税納期を固定資産税納期との重複を解消するため改正です。
- 議案第12号 平成17年度富津市一般会計補正予算(委員会該当のもの)について
【審査内容】市有施設アスベスト除去に係る実施設計業務委託369万5千円等です。
- 陳情第15号 業種別分離発注についての陳情書(陳情者/富津電業会)
【審査内容】現在、市には特定工事共同企業体扱要綱が未整備であり、要綱を審議しており、この制定をもって市の方針を定める。今後、研究する必要があるとして継続審査になりました。
- 陳情第17号 庶民増税の中止を求める陳情書(陳情者/千葉県労働組合連合会)
【審査内容】国の施策を見て判断すべきであるとして不採択となりました。
- 陳情第18号 個人所得課税における各種控除の安易な縮小を行わないことを求める意見書の提出に関する陳情書(陳情者/日本労働組合総連合会千葉県連合会)
【審査内容】内容は陳情第17号と類似しているがこの陳情は消費税について触れていないとして賛成多数で採択しました。
- 陳情第14号 公共事業における発注形態の見直しについて(陳情者/富津建設センター協同組合)
【審査内容】内容をよく研究する必要があるとして継続審査になりました。

- 陳情第17号 庶民増税の中止を求める陳情書(陳情者/千葉県労働組合連合会)
【審査内容】国の施策を見て判断すべきであるとして不採択となりました。
- 陳情第18号 個人所得課税における各種控除の安易な縮小を行わないことを求める意見書の提出に関する陳情書(陳情者/日本労働組合総連合会千葉県連合会)
【審査内容】内容は陳情第17号と類似しているがこの陳情は消費税について触れていないとして賛成多数で採択しました。
- 陳情第14号 公共事業における発注形態の見直しについて(陳情者/富津建設センター協同組合)
【審査内容】内容をよく研究する必要があるとして継続審査になりました。

3月定例会開催予定

- 1日(水) 開会
- 議案の上程
- 提案理由の説明
- 7日(火) 議案審議
- 予算審査特別委員会設置
- 13日(月) 一般質問
- 代表質問
- 14日(火) 一般質問
- 個人質問
- 16日(木) 常任委員会
- 17日(金) 常任委員会
- 20日(月) 常任委員会
- 22日(水) 予算審査特別委員会
- 23日(木) 予算審査特別委員会
- 27日(月) 議案等審議
- 閉会

※日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局(80・1331)にお問合わせ下さい。



「寒いですね」と毎日何度も挨拶を交わすほど今年は寒い冬でした。日本海側では昨年から震災・大雪・洪水と深刻な自然災害が立て続けに発生し、本当にお気の毒でどうにかできないかと思いつながら、不謹慎にも房総は自然災害の少ない恵まれた地域だと再確認する自分もいます。とにかく花の咲く暖かい季節が待ち遠しいです。議員による議会だよりの編集は今年度からの取り組みですが、早くも2つの議会が編集についての研修に訪れました。皆さんもご遠慮なく感想(当然良否は問いません)などお聞かせ下さい。(ちゅうこ)